

学力向上推進事業「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業」

「令和4年度南空知PTA連合会子育て研修会」兼「由仁町PTA連合会研究大会」と兼ねて上記の事業をオンデマンド形式で実施しました。子どもと保護者の意識の向上を図り、子どもの望ましい生活習慣や学習習慣の定着に向けた取組を促進することを目的に「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣の定着について」をテーマに説明させていただきました。社内で回覧や掲示などしていただき、従業員の方々と話し合っただけだと幸いです。

① 生活習慣と学力の関係性について

全国学力学習状況調査の結果から、『毎日同じくらいの時間に起きている』、『毎日同じくらいの時間に寝ている』、『毎日朝ごはんを食べている』児童生徒ほど学力調査の正答率が高い傾向にあることがわかっています。北海道教育委員会では、子どもたちが夢や目標を実現し、将来、自立して生きていくために、望ましい生活習慣や学習習慣を身に付けることが大切だと考えています。

② 家庭学習時間の目安について

家庭学習の時間の目安について

【学年×10分+10分】

【発表スライド①】

学習時間

【小学生】 第1学年=20分以上 第2学年=30分以上
第3学年=40分以上 第4学年=50分以上
第5学年=60分以上 第6学年=70分以上

【中学生】 第1学年=80分以上 第2学年=90分以上
第3学年=100分以上

「時間の目安を決めて子どもの生活リズムを整える!【改訂版】」(北海道教育委員会)

【発表スライド①参照】

北海道教育委員会では、学年×10分+10分を家庭学習の目安の時間として設定しています。平日、授業時間以外に学習する時間(宿題、家庭学習、学習塾、家庭教師などを含む)の目安です。あくまでも参考として示しているものであり、地域や子どもの実態に応じて時間の目安を設定することが大切です。

③ 家庭でのポイント

まとめ(家庭でのポイント)

【発表スライド②】

- ①褒める
・頑張ってきたこと、挑戦しようとしたことを認めて、褒めて、子どものやる気を育てましょう。
- ②見守る
・子どもが家庭学習の計画を立て、取り組む姿を見守り、応援し、子どもの自主性を育てましょう。
- ③決める
・スマートフォンやゲームをする時間の約束を家族と一緒に決め、一日の時間を大切にすることを育てましょう。

「北海道の子どもの健やかな成長を願って」(北海道教育委員会・北海道PTA連合会)

【発表スライド②参照】

子どもの成長に合わせて、家族とのふれあいを通して、自分のよさを大切にする豊かな心と自ら学び考え、行動する力を育みましょう。
生活をよくするための目標を決めて実行することや優先順位を決めて取り組むことなどについて、お子様と話し合みましょう。

④ 動画視聴者からの感想

- ・生活習慣が、学力に影響してくるというのは理解していたが、実際数字で見るとより実感があり、見直しのきっかけになった。
- ・家庭学習習慣や生活習慣は、小学生の低学年からの意識付けが重要であると感じた。



【参考資料】

『時間の目安を決めて子どもの生活リズムを整える!』(https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/jikan_meyasu_h29/3.html)

『北海道の子どもの健やかな成長を願って』(<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gky/kyouikukatei/dotoku.html>)



空知 de 家読(うちどく) バトンリレー

「株式会社北洋銀行滝川支店

支店長 田中 元彦 さん」のオススメ本

〔オススメしたい段階〕

「三国志」
著者：吉川英治
(出版社：講談社)



乳幼児期 (0歳～6歳)	小学生期 (6歳～12歳)
○ 中学生期 (12歳～15歳)	○ 高校生期 (15歳～18歳)
大人・保護者	

この本は、日本では卑弥呼がいた時代、西暦180年頃から100年近く続いた中国の戦国時代の物語です。三国志と聞くと、難しい内容だと感じるとは思いますが、とても読みやすい本です。なんとと言っても、登場人物が魅力的。たくさんの武将や軍師が活躍する内容で、中学生の頃に夢中になって読んだことを今でも覚えています。

本を通じて、国を創ることの大変さや、昔の歴史について学ぶことができます。

楽しさから本を読む事への興味や関心を高められる本だと思います。自信を持ってオススメします。

「株式会社北洋銀行滝川支店」はこんな会社です!

株式会社北洋銀行は、「お客さま本位を徹底し、多様な課題の解決に取り組み、北海道の明日をきりひらく」を経営理念として、お客さまとともに持続的に成長することを目指しています。

「家庭教育サポート企業」としては、子どもたちを対象とした職場見学や職場体験を実施するなど、働くことの意義について考えたり、話し合う機会をつくるための取組を進めています。



住所：滝川市大町1丁目1-1
電話番号：(0125)22-2181

「家庭教育サポート企業」募集中!

北海道教育委員会では、「家庭教育サポート企業」として協定を締結する企業を随時募集しています。

皆様の周囲で本制度に関心のある企業等の方がいましたら、下記の連絡先までお知らせください。

【発行元】北海道教育庁空知教育局教育支援課社会教育指導班(担当：石川)

電話：0126-20-0139

メール：ishikawa.kiwamu@pref.hokkaido.lg.jp

